Vol.84

まるとみ新聞

newspaper
'22 Jun.

発行所
北九州市若松区本町1-1-33
丸富産業（若松区役所前）
TEL093-751-1081

すまいdeスマイル
4年6月号

住まいの雑学 TRIVIA

色の歴史

日本の色の原点は4色

赤い、白いは色そのものの名称でなく明るさや濃さを表す色彩語だったんだね。

古事記や日本書紀に登場する日本の色のルーツは「赤・黒・白・青」の4つ。これは農耕で重要な太陽の光の様相を「明るい・暗い」「濃い・薄い」で表した「明・暗・顕・漠」という色彩語から生まれたものです。

●明(アカ)し＝明け方の赤く色づく空・明らか→赤（実際は赤～黄色をさす）

●暗(クロ・クラ)し＝夜の闇・真っ暗な状態→黒

●顕(シロ)し＝日中、陽光でモノの形がはっきり顕れる・著し(しろし)→白

●漠(アヲ)し＝夕暮れ時、周囲が漠然とぼやけて曖昧に見える。白と黒の中間→青（灰色やみどり色もここ）

つまり明るいと思えばすべて「赤」、暗いと思えば「黒」、はっきりしていれば「白」、淡くぼやっとしていれば「青」と言っていたわけです。

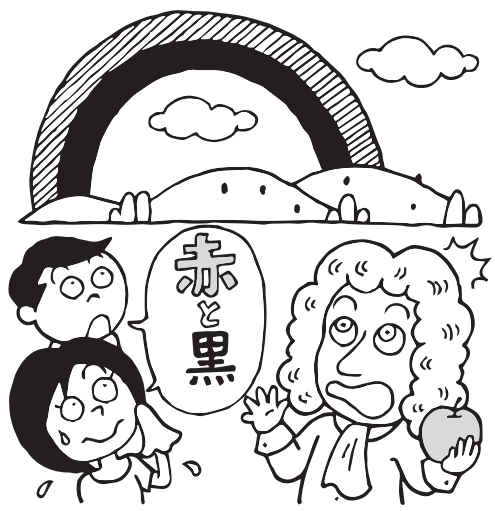
日本語の中の赤・黒・白・青

日本語の中で色名に「い」をつけて「赤い、黒い、白い、青い」と形容詞が作れるのはこの4つだけです。また字を重ねて「赤々、黒々、白々、青々」という副詞が作れるのもこの4つだけ。赤と白（紅白）、赤と青（赤鬼・青鬼）、白と黒（白黒をつける）など反対の色をもつ言葉もこの4つしかありません。

ふだんなにげなく使っている言葉にも「真っ赤な（明らかな）うそ」「腹黒い（心根が暗い）」「白日の下（はっきりわかるように）にさらす」「尻が青い（未熟だ）」など派生的な用法が生きています。

色は位の高さも表した

とはいえ4つ以外の色がなかったわけではありません。たとえば飛鳥時代、聖徳太子は冠位十二階で役職に応じて冠の色を定め、位の高い順に紫・青・赤・黄・白・黒（諸説あり）としました。



ほかにも茜（アカネ）色のように植物や鉱物の名前が色を表現するために代用されており、平安時代になると十二単の重ね色など色彩への意識が高まったことからつぎつぎに新しい色が生み出されたことでしょう。

残念ながら江戸時代は奢侈（しゃし＝贅沢）禁止令が出され、華やかな色彩の使用が禁じられます。時代劇で人びとが地味な中間色の着物ばかり着ているのはそうした制約があったからなんですね。

虹は七色ではない？

ところで、虹の色が7色というのも世界共通ではないとご存じですか。7色派は日本のほかオーストラリアやフランス、アメリカやイギリスは6色、ロシア・ドイツ・ベルギー5色、4色も3色もあり、最少は南アジア・バイガ族の2色（赤と黒！）、最多はアフリカ・アル部族の8色（＋黄緑）です。

虹の色は7色だといったニュートンも、まさかの「黒」にはびっくりしていることでしょう。

トコロ変われば

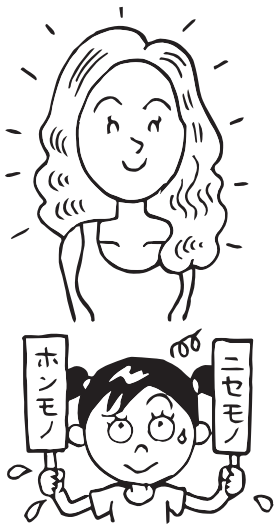
その金髪（ブロンドヘア）は生まれつき？ ■欧米

セレブ女性の金髪が本物かどうかはトップシークレットのようです。

欧米の女優やセレブに美しいブロンドヘアの人が多いため、欧米人は遺伝的に金髪が出現しやすいと思いがちですが、じつは生まれながらの「本物の金髪」をもつのは欧米の成人のわずか5％、地球上ではたったの1・8％しかいないそうです。つまりみんな染めているんですね。

えーうそぉ、欧米の赤ちゃんは金髪で生まれてくるじゃない、というのはごもっともな意見。子どもたちはきれいな金髪ですが、じつはほとんどが十代になるころには次第に茶色や黒の髪色に変化するのです。「金髪碧眼」は美しい容姿の代名詞ですが、目の色も成長とともに変わることが多いようです。

本物の金髪碧眼が多いのは北欧スカンビナ地方。かつてこの地から西ヨーロッパ沿岸部を侵略したヴァイキングが各地にブロンドを広めたといわれています。



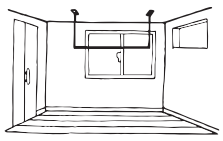
ほかにも黄色みの強いブロンドは中東に多く、オーストラリアや中国などの一部民族にも生来の金髪がみられます。

ヨーロッパ圏でなぜ人類の進化の速度よりも速く、高確率で金髪が発現したのかは長年の疑問でしたが、近年の仮説によると金髪碧眼の女性が「男性にモテた」というのがその理由のよう。配偶者を獲得しやすかったモテ女性が金髪人口を増やしたわけですね。

現在、米国女性の75％が髪を金髪に染めているといいますから、いまの時代も魅力をアピールするのにブロンドは強力な武器なのでしょう。

こんなに進化！今どきの設備機器 こんなに便利！

天井物干し



雨が続く季節には洗濯物を室内干しする方も多いと思いますが、そんなときに活躍する森田アルミ工業のスタイリッシュな天井物干し「kacu」が人気です。天井にコの字（U型）またはE型に角パイプを取り付けたシンプルなデザインで、もはやインテリアの一部。使わないときに片づける必要もなく洗濯物でたるむこともありません。色はブラックとホワイトの2色。また壁を利用してL字型にしたり長さをカットして調整したりと自在に設置可能です。

同社の商品でもうひとつ。使いたいときだけワイヤーを伸ばして洗濯物が干せる室内物干し「pid 4M」もオススメ。こちらもインテリア性が高く、ワイヤーは最長4m、最大荷重10kgまで0K。洗濯物がたるみにくく、収納時はゆっくり巻き取る安全設計です。

すまいるライフ おしえて仙人！

ラク楽いらふ

衣替えしない派の人も服の処分にはいい機会ですね。

◇衣替え①衣替えの時期

夏の衣替えは5～6月、冬は9～10月というのが一般的ですが、季節の移り変わりは年によって早かったり遅かったりとタイミングが難しいもの。そこで気温に注目することをオススメします。どちらの場合も最高気温15～20度が衣替えの移行期。夏は20度以上、冬は15度以下になったらベストタイミングです。

夏物をしまう場合は目に見えない皮脂汚れをしっかり落としておくのがポイント。油汚れに強い洗剤で「しまい洗い」をして収納してください。

また衣替えの際、今シーズン着なかった服もそのまま収納している方はちょっと待って。衣替えは着なくなった服を片づけるチャンスでもあります。

服を処分する基準は以下の3つ。

①サイズが合わなくなった服。「いつかやせて着られるかも」と思っても、実現しないうちに流行も趣味も変わってしまいます。思い切って処分しましょう。

②色あせやシミ、穴あき、型崩れなど、このままでは着られない服。そのうち染色やシミ抜きしよう、補修しようと思いながらそのままにしているようならそれは処分の対象です。

③いま着たい服かどうか。サイズも合うし難点もないけどなんとなく着ない、愛着があるけど他のアイテムと合わせづらいというような服はなかなか捨てられずやっかいです。だけど、いま着たい服こそがいまのあなたを輝かせる服のはず。思い切って手放して、かわりに新しい服を手に入れましょう。